

対象者:令和 6年 12月 対象者 21名 回収 15名

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない (回答なし) | ご意見 | 事業所より |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|-----------------|---|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 12 | 3 | | | ・配置図などをお便りに載せて欲しいです。 | 子どもたちの活動スペースの現状をより明確にお伝えできるよう、施設内の配置図やスペースの使用状況についてお便り等で共有してまいります。 |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 14 | 1 | | | ・実際に何人の子どもに何人に対応しているかや、どのような専門性があるのかわかりづらいです。 | 現在、午前クラスでは児童4名に対し職員4名、午後クラスでは児童6名に対し職員3~4名に対応しています。また、職員の内訳として、作業療法士1名、保育士3名、児童指導員2名が在籍しており、個別で言語聴覚士による療育を実施しております。今後も情報をより分かりやすくお伝えするよう努めてまいります |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 14 | | 1 | | | 物理的なバリアフリー化には限界があるため、ソフト面での工夫を強化し、誰もが利用しやすい環境づくりを進めてまいります。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか | 14 | 1 | | | | 施設内は毎日清掃を行い、玩具の消毒も徹底しております。保護者の方からもご安心いただけるよう、引き続き清潔を保ちながら、子ども達の活動にさらに適した空間作りに工夫を重ねていければと思います。 |
| 適切な支援の提供 | 5 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか | 15 | | | | | |
| | 6 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 14 | 1 | | | | 児童発達支援計画を作成する際に、職員間でのアセスメントやモニタリングを通じて支援内容を決定し、定期的な会議や保護者との面談でのフィードバックを参考に作成しております。お子様の発達に最適な支援を提供できるよう、今後も保護者様と連携を取りながら支援を進めてまいります。 |
| | 7 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 15 | | | | | |
| | 8 | 活動プログラム*3が固定しないよう工夫しているか | 14 | | | 1 | | 活動プログラムについては、固定化しないよう工夫しております。児童の興味や発達段階に応じた柔軟な対応を心がけています。 |
| | 9 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 8 | 7 | 1 | | | 今後保護者様の要望に応じて開催を検討していければと思います。 |

| | | | | | | | |
|----------|---------------------|---|----|---|---|---|---|
| 保護者への説明等 | 10 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 15 | | | | |
| | 11 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 14 | 1 | | | 全ての保護者に対して、より丁寧に計画内容を伝え、理解を深めていただけるよう努めてまいります。 |
| | 12 | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか | 12 | 3 | | | ペアレント・トレーニングを実施するため、準備を進めております。 |
| | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況、課題について共通理解ができているか | 15 | | | | |
| | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関わる助言等の支援が行われているか | 15 | | | | |
| | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 2 | 4 | 9 | | ペアレント・トレーニングを実施するため、準備を進めております。 |
| | 16 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 15 | | | | |
| | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 14 | 1 | | | 連絡ノートや送迎時の対応をさらに充実させてまいります。 |
| | 18 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 11 | 4 | | | 毎月おたよりを発行し、自己評価表は年に1回、ホームページで公表しております。今後も継続して情報発信を行い、保護者の皆さまに適切な情報をお届けできるよう努めてまいります |
| 19 | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 13 | 2 | | | 個人情報の取り扱いについては十分に注意しておりますが、今後も引き続き注意深く対応してまいります | |
| 非常時等の対応 | 20 | 緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 12 | 3 | | | 緊急時対応マニュアルは、ホームページにて公開しております。避難訓練は年に2回実施しております。感染症対応マニュアルについても早急に周知いたします。 |
| | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか | 15 | | | | |
| 満足度 | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 15 | | | | |

| | | | | | | | |
|-----|----|----------------|----|--|--|--|--|
| 満足度 | 23 | 事業所の支援に満足しているか | 15 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・些細なことでも親身になって話を聞いてくださり、本当に感謝しかないです。これからもよろしくお願い致します。 ・困った時に気軽に相談でき信頼しています。ありがとうございます。 ・難しいとは思いますが、普段どのように活動しているか、動画などで確認したいです。毎日ではなく、ごくたまにでOKです。検討していただけるとありがたいです。 ・とても楽しみにしていて、毎回取り組んだことを話してくれています。 | 支援に対する感謝の言葉や信頼をいただき、誠にありがとうございます。お子様が活動を楽しみにしている様子が伝わり、私たちも嬉しく思います。また、活動内容の確認については、動画などのご提案を検討させていただきます。今後も、引き続きお子様に寄り添い、支援を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。 |
|-----|----|----------------|----|--|--|--|--|

(注釈)

- *1「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- *2「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- *3「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施される事が想定されています。
- *4「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。